

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-01		
施設名	南千住区民事務所				
所在地	南千住七丁目1番1号アクレスティ南千住2階				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成22年2月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成22年3月29日		職員数	16	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造		階層	地上28階、地下1階建のうちの2階部分	
面積	敷地面積	アクレスティ南千住敷地内 m ²			
	延床面積	182.55m ² m ²			
設置目的・経緯	地域にある身近な行政窓口として住民関係諸証明の受付等を行い、区民の利便性向上を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区庁舎管理規則				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ	
駐輪場の状況	48台	対応状況	○ 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで
事業内容	住民基本台帳事務、印鑑登録事務、戸籍謄抄本等交付事務、税務(収納・証明・仮ナンバー)事務、住居表示諸証明事務、国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険事務、国民年金事務、乳幼児・子ども医療に関する事務、母子健康手帳交付事務、狂犬病予防注射済証明、建物新築・変更届事務、ひろば館・ふれあい館(貸室受付・団体登録)事務、地域団体(町会・青少年育成地区委員会等)補助金交付・連絡事務				
対象者	一般区民				
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分(水曜日は午後7時まで)			
	休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始(毎月第2・4日曜日は午前9時～正午まで開所)			

施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	取扱件数(件)		44,360	41,868	39,859	35,854
開所日数(日)		269	264	267	266	267
に指定 等管理 費理						

備考	
----	--

III 財務諸表

(単位:千円)

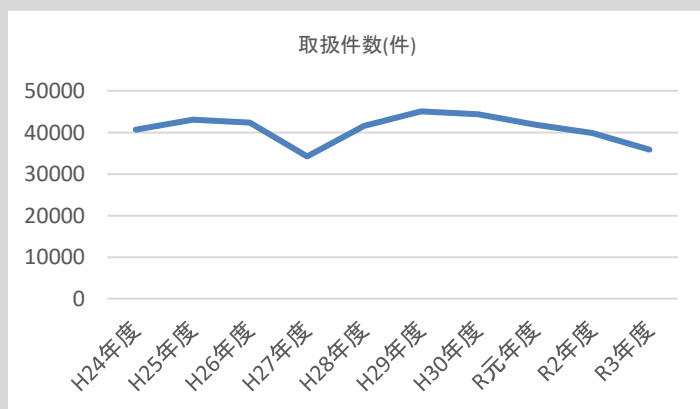
行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	給与関係費	111,822	88,641	▲ 23,181	地方税等	0	0	0
物件費	2,240	2,727	▲ 487	国庫支出金	0	0	0	
維持補修費	0	21	21	都支出金	0	0	0	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	1,954	1,969	15	使用料及び手数料	9,830	9,020	▲ 810	
減価償却費	1,875	1,875	0	その他	0	0	0	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	9,830	9,020	▲ 810	
賞与・退職給与引当金繰入額	25,293	11,735	▲ 13,558	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 133,354	▲ 97,948	35,406	
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
行政費用合計(b)	143,184	106,968	▲ 36,216	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 133,354	▲ 97,948	35,406	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 133,354	▲ 97,948	35,406	
貸借対照表	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	流動資産	0	0	0	流動負債	4,929	4,261	▲ 668
不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	
有形固定資産	48,819	46,944	▲ 1,875	賞与引当金	4,929	4,261	▲ 668	
土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	
建物	69,444	69,444	0	固定負債	65,541	69,823	4,282	
建物減価償却累計額	▲ 20,625	▲ 22,500	▲ 1,875	特別区債	0	0	0	
工作物等	0	0	0	退職給与引当金	65,541	69,823	4,282	
工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	70,470	74,084	3,614	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 21,651	▲ 27,140	▲ 5,489	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 21,651	▲ 27,140	▲ 5,489	
資産の部合計	48,819	46,944	▲ 1,875	負債及び正味財産の部合計	48,819	46,944	▲ 1,875	

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費が大部分を占めている。補助費等には、アクレスティ南千住管理組合への管理費が含まれている。
----	--

	指標	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	24	27.0	30	32.4	35.1
	1㎡当たりコスト(円)	536,653	640,734	784,355	585,965	670,000
	人にかかるコストの割合(%)	94	95	96	94	94
	取扱1件当たりコスト(円)	2,208	2,794	3,592	2,983	3,146
	開所1日当たりコスト(円)	364,186	443,053	536,270	402,135	400,629
	ガス使用量(m³)	-	-	-	-	-
	水道使用量(m³)	84	72	45	84	70
	CO2排出量(t)	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6
備考	給与関係費、賞与・退職給与引当金繰入額の減少により、開所1日あたりのコストが減少している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	取扱件数(件)	44,360	41,868	39,859	35,854	34,000
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	幅広い行政サービスを提供する地域の身近な行政窓口					
現状・課題	<input type="radio"/> 区民が快適に利用できるように誰もが利用しやすい機能の確保に努める。 <input type="radio"/> アクレスティ南千住管理組合と調整を図りながら、管理運営を行っていく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 今後も、アクレスティ南千住管理組合と調整を図っていく。					
議会、利用者等からの意見						



令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-02		
施設名	町屋区民事務所				
所在地	町屋二丁目8番9号				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和41年3月23日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和41年4月4日		職員数	12	
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上3階	
面積	敷地面積			165.81m ²	m ²
	延床面積			300.25m ²	m ²
設置目的・経緯	地域にある身近な行政窓口として住民関係諸証明の受付等を行い、区民の利便性向上を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区庁舎管理規則				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○トイレ	
駐輪場の状況	10台	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から
事業内容	住民基本台帳事務、印鑑登録事務、戸籍謄抄本等交付事務、税務(収納・証明・仮ナンバー)事務、住居表示諸証明事務、国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険事務、国民年金事務、乳幼児・子ども医療に関する事務、母子健康手帳交付事務、狂犬病予防注射済証明、建物新築・変更届事務、ひろば館・ふれあい館(貸室受付・団体登録)事務、地域団体(町会・青少年育成地区委員会等)補助金交付・連絡事務				
対象者	一般区民				
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分			
	休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始			

施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	取扱件数(件)		38,474	36,772	35,866	29,939
開所日数(日)		245	240	243	242	243
に指定等管理費						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

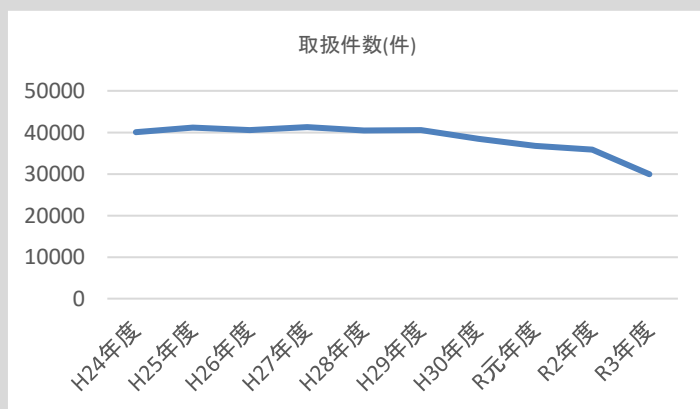
行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	給与関係費	93,095	70,864	▲ 22,231	地方税等	0	0	0
物件費	3,218	3,171	▲ 47	国庫支出金	0	0	0	
維持補修費	176	7	▲ 169	都支出金	0	0	0	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	12	12	0	使用料及び手数料	8,850	7,309	▲ 1,541	
減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	8,850	7,309	▲ 1,541	
賞与・退職給与引当金繰入額	21,057	9,382	▲ 11,675	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 108,708	▲ 76,127	32,581	
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
行政費用合計(b)	117,558	83,436	▲ 34,122	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 108,708	▲ 76,127	32,581	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 108,708	▲ 76,127	32,581	
貸借対照表	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	流動資産	0	0	0	流動負債	4,104	3,406	▲ 698
不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	
有形固定資産	6,500	6,500	0	賞与引当金	4,104	3,406	▲ 698	
土地	6,500	6,500	0	その他の流動負債	0	0	0	
建物	14,300	14,300	0	固定負債	54,564	55,820	1,256	
建物減価償却累計額	▲ 14,300	▲ 14,300	0	特別区債	0	0	0	
工作物等	0	0	0	退職給与引当金	54,564	55,820	1,256	
工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	58,668	59,226	558	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 52,168	▲ 52,726	▲ 558	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 52,168	▲ 52,726	▲ 558	
資産の部合計	6,500	6,500	0	負債及び正味財産の部合計	6,500	6,500	0	

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費が大部分を占めている。会計年度任用職員の賞与・退職給与引当金繰入額及び施設の修繕実績が減少したため、行政費用が減少している。

	指標	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	1㎡当たりコスト(円)	289,629	309,532	391,534	277,888	326,000
	人にかかるコストの割合(%)	95	96	97	96	97
	取扱1件当たりコスト(円)	2,260	2,527	3,278	2,787	2,900
	開所1日当たりコスト(円)	354,943	387,238	483,778	344,777	405,000
	ガス使用量(m³)	62	43	43	43	43
	水道使用量(m³)	181	177	173	174	177
	CO2排出量(t)	13	13	13	13	13
備考	給与関係費、賞与・退職給与引当金繰入額の減少により、開所1日あたりのコストが減少している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	取扱件数(件)	—	—	—	—	28,000
	目標値	—	—	—	—	—
	実績値	38,474	36,772	35,866	29,939	—
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ● 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	幅広い行政サービスを提供する地域の身近な行政窓口					
現状・課題	○漏水等施設の老朽化が進み、全体的に狭い。 ○区民が快適に利用できるようにバリアフリー化に努め、誰もが利用しやすい機能の確保に努める必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○関連部署と連携し、令和5年10月に荒川区ムーブ町屋へ移転する。					
議会、利用者等からの意見						



令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-03		
施設名	尾久区民事務所				
所在地	西尾久三丁目7番15号				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築		国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和50年12月25日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和51年2月2日	職員数	13		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	250.63m ² m ²			
	延床面積	444.00m ² m ²			
設置目的・経緯	地域にある身近な行政窓口として住民関係諸証明の受付等を行い、区民の利便性向上を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区庁舎管理規則				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> トイレ	
駐輪場の状況	10台	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで
事業内容	住民基本台帳事務、印鑑登録事務、戸籍謄抄本等交付事務、税務(収納・証明・仮ナンバー)事務、住居表示諸証明事務、国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険事務、国民年金事務、乳幼児・子ども医療に関する事務、母子健康手帳交付事務、狂犬病予防注射済証明、建物新築・変更届事務、ひろば館・ふれあい館(貸室受付・団体登録)事務、地域団体(町会・青少年育成地区委員会等)補助金交付・連絡事務				
対象者	一般区民				
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分			
	休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始			

施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	取扱件数(件)		33,717	32,840	31,598	27,635
開所日数(日)		244	240	243	242	243
に指定 等管理 費理						

備考	
----	--

III 財務諸表

(単位:千円)

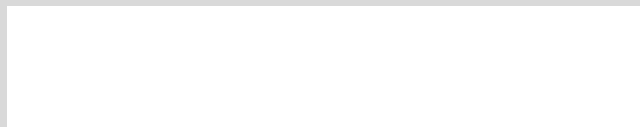
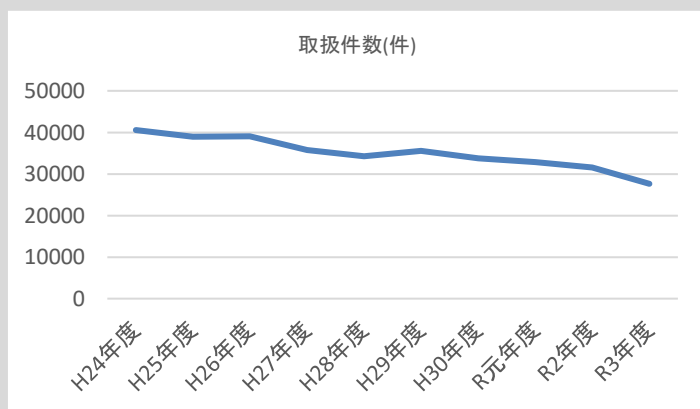
行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	行政費用	給与関係費	92,504	84,727	▲ 7,777	地方税等	0	0
物件費		3,167	3,258	91	国庫支出金	0	0	0
維持補修費		383	1,311	928	都支出金	0	0	0
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		6	6	0	使用料及び手数料	7,775	6,732	▲ 1,043
減価償却費		0	0	0	その他	0	0	0
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	7,775	6,732	▲ 1,043
賞与・退職給与引当金繰入額		20,923	11,217	▲ 9,706	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 109,208	▲ 93,787	15,421
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
行政費用合計(b)		116,983	100,519	▲ 16,464	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 109,208	▲ 93,787	15,421
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 109,208	▲ 93,787	15,421	
貸借対照表	流動資産				勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	収入未済	0	0	0	流動負債	4,078	4,073	▲ 5
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	41,664	41,664	0	賞与引当金	4,078	4,073	▲ 5
	土地	41,664	41,664	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	78,290	78,290	0	固定負債	54,218	66,740	12,522
	建物減価償却累計額	▲ 78,290	▲ 78,290	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	1,287	1,287	0	退職給与引当金	54,218	66,740	12,522
	工作物等減価償却累計額	▲ 1,286	▲ 1,286	0	その他の固定負債	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	58,296	70,813	12,517	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 16,632	▲ 29,149	▲ 12,517	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 16,632	▲ 29,149	▲ 12,517	
資産の部合計	41,664	41,664	0	負債及び正味財産の部合計	41,664	41,664	0	

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費が大部分を占めている。会計年度任用職員の賞与・退職給与引当金繰入額が減少したため、行政費用が減少している。
----	---

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	1㎡当たりコスト(円)	190,234	206,264	263,475	226,394	232,000
	人にかかるコストの割合(%)	95	95	97.0	95.4	95.1
	取扱1件当たりコスト(円)	2,505	2,789	3,702	3,637	3,376
	開所1日当たりコスト(円)	346,164	381,588	481,412	415,368	426,100
	ガス使用量(m³)	39	58	84	70	84
	水道使用量(m³)	195	177	237	215	210
	CO2排出量(t)	15	15	15	14.5	15
備考	給与関係費、賞与・退職給与引当金繰入額の減少により、開所1日あたりのコストが減少している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	取扱件数(件)	目標値 —	—	—	—	26,000
	実績値	33,717	32,840	31,598	27,635	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	幅広い行政サービスを提供する地域の身近な行政窓口					
現状・課題	○施設の老朽化が進み、全体的に狭く、駐輪場が不足しており、バリアフリー化が進んでいない。 ○施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。 ○区民が快適に利用できるようにバリアフリー化の推進や駐輪場の確保に努め、誰もが利用しやすい機能の確保に努める必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○建替えも含め検討していく。					
議会、利用者等からの意見						



令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-07		
施設名	東尾久ひろば館				
所在地	東尾久三丁目5番3号				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和46年3月31日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和46年4月26日	職員数	0人	0人	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	208.69m ² m ²			
	延床面積	335.35m ² m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> トイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (見込み)
	貸室利用者数(人)	-	-	-	-	(廃止)
	開館日数(日)	359	360	265	358	(廃止)
に指定 等管理 費理						
備考	令和4年3月31日付けで施設が廃止された。					

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
物件費	1,396	1,759	363	国庫支出金	0	0	0	
維持補修費	20	149	129	都支出金	0	0	0	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	14	7	▲7	使用料及び手数料	163	202	39	
減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	163	202	39	
賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲1,267	▲1,713	▲446	
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
行政費用合計(b)	1,430	1,915	485	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲1,267	▲1,713	▲446	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲1,267	▲1,713	▲446	
貸借対照表	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0
不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	
有形固定資産	69	69	0	賞与引当金	0	0	0	
土地	69	69	0	その他の流動負債	0	0	0	
建物	29,281	29,281	0	固定負債	0	0	0	
建物減価償却累計額	▲29,281	▲29,281	0	特別区債	0	0	0	
工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0	
工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	69	69	0	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	69	69	0	
資産の部合計	69	69	0	負債及び正味財産の部合計	69	69	0	

備考 行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。物件費の内訳は、光熱水費や委託料（清掃等）である。

	指標	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト(円)	5,221	7,354	4,264	5,710	
	経費に占める収入の割合(%)	20	13	11	10.5	
	開館1日当たりコスト(円)	4,877	6,850	5,396	5,349	
備考	令和元年度は照明器具の修繕を実施したため維持補修費が増加し、開館1日当たりコストが上昇した。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	—	目標値	—	—	—	—
	実績値	—	—	—	—	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供					
現状・課題	○令和4年度の東尾久本町通りふれあい館の開設とともに廃止。					
課題に対する現時点での考え						
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-08	
施設名	宮の前ひろば館			
所在地	東尾久五丁目45番11号			
部課名	区民生活部区民課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)	
			国・都	区債 一般財源
	建築			
	増改築① 増改築②			
併設施設				
竣工年月日	昭和44年3月22日		区職員	その他
供用開始年月日	昭和44年6月1日	職員数	0人	0人
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上4階建のうち1階部分	
面積	敷地面積	308.46㎡		
	延床面積	185.22㎡		
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供			
関連部署				
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱			
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> トイレ
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	貸室利用者数(人)	-	-	-	-	-
	開館日数(日)	359	360	265	358	358
に指定 等管理 費理						
備考	○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から7月10日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				行政収入合計(a)	行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	
	物件費	951	964	13	13	0	国庫支出金	0	0	0	0	
	維持補修費	157	536	379	379	0	都支出金	0	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	
	補助費等	4	0	▲4	▲4	40	使用料及び手数料	40	60	20	20	
	減価償却費	0	0	0	0	0	その他	0	0	0	0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	0	40	行政収入合計(a)	40	60	20	20	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	0	▲1,072	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲1,072	▲1,440	▲368	▲368	
	その他行政費用	0	0	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	0	
	行政費用合計(b)	1,112	1,500	388	388	▲1,072	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲1,072	▲1,440	▲368	▲368	
	特別費用(g)	0	0	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	0	▲1,072	当期収支差額(e)+(h)	▲1,072	▲1,440	▲368	▲368	
貸借対照表	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	0	流動負債	0	0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0	0	還付未済金	0	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0	0	特別区債	0	0	0	0	
	固定資産	有形固定資産	41	41	0	0	賞与引当金	0	0	0	0	
		土地	41	41	0	0	その他の流動負債	0	0	0	0	
		建物	15,169	15,169	0	0	固定負債	0	0	0	0	
		建物減価償却累計額	▲15,169	▲15,169	0	0	特別区債	0	0	0	0	
		工作物等	0	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	0	
	無形固定資産	0	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	0		
	建設仮勘定	0	0	0	0	正味財産	41	41	0	0		
その他の固定資産	0	0	0	0	正味財産の部合計	41	41	0	0			
資産の部合計	41	41	0	0	負債及び正味財産の部合計	41	41	0	0			
備考	行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。物件費の内訳は、光熱水費や委託料(清掃等)である。令和3年度は外壁等の修繕を行ったため、維持補修費が増加している。											

	指標	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	1㎡当たりコスト(円)	6,306	9,205	6,004	8,098	6,000
	経費に占める収入の割合(%)	9	6	4	4.0	0
	開館1日当たりコスト(円)	3,253	4,736	4,196	4,190	3,104
備考	令和3年度は困障等の修繕を実施したため維持補修費が増加し、1㎡当たりコストが上昇した。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	—	目標値	—	—	—	—
	実績値	—	—	—	—	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供					
現状・課題	<p>○施設・設備の老朽化により、随時修繕を行う必要がある。</p> <p>○利用者の使用実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。</p> <p>○貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。</p> <p>○敷地東側の道路拡幅が計画されており、整備計画の検討が課題である。</p>					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-05		
施設名	南千住区民事務所西部ひろば館				
所在地	南千住一丁目19番13号				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和42年3月24日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和42年4月1日	職員数	0人	0人	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	202.82m ² m ²			
	延床面積	361.64m ² m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○トイレ	
駐輪場の状況	15台	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	—	期間	—	から まで	
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	貸室利用者数(人)	-	-	-	-	-
	開館日数(日)	359	360	265	358	358
に指定 等管理 費理						
備考	○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から7月10日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				行政収入合計(a)	行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)			
	給与関係費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	物件費	1,349	1,422	73	0	0	0	0	0	0	0	
	維持補修費	333	61	▲272	0	0	0	0	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	補助費等	9	0	▲9	56	118	62	75	79	4	66	
	減価償却費	428	428	0	75	79	4	131	197	66	274	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	▲1,988	▲1,714	274	274	
	その他行政費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	行政費用合計(b)	2,119	1,911	▲208	▲1,988	▲1,714	274	▲1,988	▲1,714	274	274	
	特別費用(g)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	▲1,988	▲1,714	274	▲1,988	▲1,714	274	274	
貸借対照表	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0	0	
	固定資産	有形固定資産	14,357	13,929	▲428		賞与引当金	0	0	0	0	
			土地	215	215	0		その他の流動負債	0	0	0	0
			建物	31,184	31,184	0		固定負債	0	0	0	0
			建物減価償却累計額	▲17,042	▲17,470	▲428		特別区債	0	0	0	0
			工作物等	630	630	0		退職給与引当金	0	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲630	▲630	0		その他の固定負債	0	0	0	0	
	無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	0	0	0	0		
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	14,357	13,929	▲428	▲428		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	14,357	13,929	▲428	▲428		
	資産の部合計	14,357	13,929	▲428		負債及び正味財産の部合計	14,357	13,929	▲428	▲428		
備考	行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。物件費の内訳は、光熱水費や委託料(清掃等)である。固定資産に建物の価格が残っているのは、平成28年度に外壁及び屋上防水改修工事を行ったためである。											

	指標	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	53	54	56	56.9	58
	1㎡当たりコスト(円)	6,426	8,409	5,859	5,284	8,360
	経費に占める収入の割合(%)	12	9.0	6	10.3	0
	開館1日当たりコスト(円)	6,474	8,447	7,996	5,338	8,445
	開館1日当たりコスト(円)					
備考	令和元年度は照明器具の修繕を実施したため維持補修費が増加し、開館1日当たりコストが上昇した。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	—	目標値	—	—	—	—
	実績値	—	—	—	—	—
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 現状維持 ○ 民営化 ○ その他() ○ 他施設との統合 ○ 廃止					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供					
現状・課題	○施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。 ○利用者実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。 ○貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-06		
施設名	町屋区民事務所ひろば館				
所在地	町屋二丁目8番9号				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和41年3月23日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和41年4月4日	職員数	0人	0人	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階建のうち2階部分		
面積	敷地面積	町屋区民事務所敷地内 m ²			
	延床面積	48.00m ² (貸室面積) m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	区民事務所共用	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> トイレ	
駐輪場の状況	区民事務所共用	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から	まで
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	貸室利用者数(人)	-	-	-	-	-
	開館日数(日)	359	360	265	358	358
に指定等管理費						
備考	○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から7月10日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	行政収入合計	行政収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	
	物件費	0	0	0	0	0	国庫支出金	0	0	0	0	
	維持補修費	0	0	0	0	0	都支出金	0	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	
	補助費等	12	2	▲10	120	143	23	使用料及び手数料	120	143	23	
	減価償却費	0	0	0	67	69	2	その他	67	69	2	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)			187	212	25		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)			175	210	35		
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)			0	0	0		
	行政費用合計(b)	12	2	▲10	通常収支差額(c)+(d)=(e)			175	210	35		
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)			0	0	0			
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)			175	210	35			
貸借対照表	流動資産	0	0	0	勘定科目			R2年度	R3年度	差額		
	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0	0	0		
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	0	0		
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	0	0		
	有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0	0	0		
	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	0	0		
	建物	0	0	0	固定負債	0	0	0	0	0		
	建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0	0	0		
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0	0	0		
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	0	0		
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	0	0			
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	0	0	0	0	0			
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	0	0	0	0	0			
資産の部合計	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0	0	0			
備考	行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。 貸借対照表の固定資産については、町屋区民事務所に記載している。											

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	10,417	1,000	250	42	
	経費に占める収入の割合(%)	52.0	423	1,558	10600.0	
	開館1日当たりコスト(円)	1,393	133	45	6	
備考	令和3年度は修繕実績もなく行政費用合計額が減少しているため、1㎡当たりコスト及び会館1日あたりのコストが例年と比較して低くなっている。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	—	目標値	—	—	—	—
	実績値	—	—	—	—	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化 <input type="radio"/> 利用者実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 令和5年10月の町屋区民事務所の移転時に廃止する。 <input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-09		
施設名	尾久区民事務所ひろば館				
所在地	西尾久三丁目7番15号				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和50年12月25日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和51年2月2日	職員数	0人	0人	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階建のうち2・3階部分		
面積	敷地面積	尾久区民事務所敷地内 m ²			
	延床面積	111.51m ² (貸室面積) m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	区民事務所共用	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> トイレ	
駐輪場の状況	区民事務所共用	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から	まで
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	貸室利用者数(人)	-	-	-	-	-
	開館日数(日)	359	360	265	358	358
に指定 等管理 費理						
備考	○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から7月10日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				行政収入合計(a)	行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)			
	給与関係費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	物件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	維持補修費	0	121	121	0	0	0	0	0	0		
	扶助費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	補助費等	14	5	▲9	120	167	47	120	167	47		
	減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	120	167	47	120	167	47		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	106	41	▲65	106	41	▲65		
	その他行政費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	行政費用合計(b)	14	126	112	106	41	▲65	106	41	▲65		
	特別費用(g)	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	106	41	▲65	106	41	▲65		
貸借対照表	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0	0	
	固定資産	有形固定資産	0	0	0		賞与引当金	0	0	0	0	
		土地	0	0	0		その他の流動負債	0	0	0	0	
		建物	0	0	0		固定負債	0	0	0	0	
		建物減価償却累計額	0	0	0		特別区債	0	0	0	0	
		工作物等	0	0	0		退職給与引当金	0	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	0	0	0		その他の固定負債	0	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	0	0	0	0	
		建設仮勘定	0	0	0		正味財産	0	0	0	0	
		その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	0	0	0	0	
	資産の部合計	0	0	0		負債及び正味財産の部合計	0	0	0	0		
備考	行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。令和3年度に硝子及び換気扇交換を行ったため維持補修費が発生している。貸借対照表の固定資産については、尾久区民事務所に記載している。											

	指標	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	3,121	475	126	1,130	1,814
	経費に占める収入の割合(%)	63	389	857	50	80
	開館1日当たりコスト(円)	969	147	53	352	565
備考	令和3年度は令和2年度に比べて修繕費が増加したため、開館1日当たりコストが増加している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	—	目標値	-	-	-	-
	実績値	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 現状維持 ● 他施設との統合 ○ 廃止 ○ 民間化 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供					
現状・課題	○施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。 ○利用者実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。 ○貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。					
議会、利用者等からの意見						